

7月25日に彦根市子どもセンターで、お天気教室を行い、パネルやデジタル地球儀の展示、クイズや竜巻が見える工作、紫外線がわかるアクセサリーの工作に挑戦しました。

彦根地方気象台

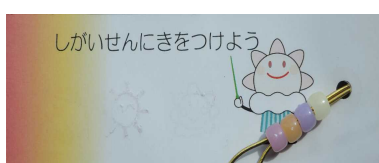
当日は、暑い日中にもかかわらず、63名の親子が参加しました。

防災に関するパネルやデジタル地球儀を展示、そして気象に関するクイズに挑戦することで、気象や防災に関する知識を高めてもらいました。

また、竜巻発生の原理や風向風速計や雨量計の仕組みが分かる機器、なぜ地震が発生するのかや、地震による液状化する原理がわかる模型、震度を測る機械を実際に動かしてみてもどれくらいの揺れで震度が観測されるかを体験しました。

ペットボトルで竜巻が見える工作や、紫外線に反応すると色が変わるビーズやスタンプで作るアクセサリーの工作に挑戦しました。

多くの人に参加して頂きありがとうございました。展示や工作、クイズを通して、今後、少しでも防災や気象に関心を持ってもらえればうれしいです。



紫外線ビーズを使ったストラップの工作



ペットボトルで竜巻が見える工作の風景

